

被扶養者状況リストの「被扶養者調書兼異動届を添付」に☑した場合のみ、こちらの記入・提出が必要です。

様式コード

2202

協会管掌事業所用

【協会けんぽ被扶養者資格再確認専用】



健康保険 被扶養者調書兼異動届(解除用)

令和 年 月 日 提出

事業主記入欄

事業所整理記号

事業所在地

事業所名称

事業主氏名

電話番号

〒

—

()

協会けんぽ受付印

日本年金機構受付印

社会保険労務士記載欄

氏名等

A 被保険者欄

①被保険者整理番号

②氏名

(7/卅)(氏)(名)

③生年月日

5. 昭和

7. 平成

9. 令和

年

月

日

④性別

1. 男

2. 女

⑤住所

〒

—

電話番号

()

B 被配偶者である者欄

①氏名

(7/卅)(氏)(名)

②生年月日

5. 昭和

7. 平成

9. 令和

年

月

日

③性別(続柄)

1. 夫

3. 夫(未届)

2. 妻

4. 妻(未届)

④被扶養者でなくなった日

9. 令和

年

月

日

⑤理由

1. 死亡(令和 年 月 日)

2. 離婚

4. 75歳到達

6. その他

3. 就職・収入増加

5. 障害認定()

⑥住所

⑥理由が、「75歳到達」または「障害認定」の場合は住所をご記入ください。

種別

31

⑦資格確認書の添付

1. 添付

2. 滅失

3. 返不能

C 被その他の者欄 1 の

①氏名

(7/卅)(氏)(名)

②生年月日

5. 昭和

7. 平成

9. 令和

年

月

日

③性別

1. 男

2. 女

④続柄

1. 実子・養子

2. 1 以外の子

3. 父母・養父母

4. 義父母

5. 弟妹

6. 兄弟

7. 祖父母

8. 曾祖父母

9. 孫

10. その他

⑤被扶養者でなくなった日

9. 令和

年

月

日

⑥理由

1. 死亡

3. 収入増加

5. 障害認定

2. 就職

4. 75歳到達

6. その他()

⑦住所

⑥理由が、「75歳到達」または「障害認定」の場合は住所をご記入ください。

⑧資格確認書の添付

1. 添付

2. 滅失

3. 返不能

C 被その他の者欄 2 の

①氏名

(7/卅)(氏)(名)

②生年月日

5. 昭和

7. 平成

9. 令和

年

月

日

③性別

1. 男

2. 女

④続柄

1. 実子・養子

2. 1 以外の子

3. 父母・養父母

4. 義父母

5. 弟妹

6. 兄弟

7. 祖父母

8. 曾祖父母

9. 孫

10. その他

⑤被扶養者でなくなった日

9. 令和

年

月

日

⑥理由

1. 死亡

3. 収入増加

5. 障害認定

2. 就職

4. 75歳到達

6. その他()

⑦住所

⑥理由が、「75歳到達」または「障害認定」の場合は住所をご記入ください。

⑧資格確認書の添付

1. 添付

2. 滅失

3. 返不能

C 被その他の者欄 3 の

①氏名

(7/卅)(氏)(名)

②生年月日

5. 昭和

7. 平成

9. 令和

年

月

日

③性別

1. 男

2. 女

④続柄

1. 実子・養子

2. 1 以外の子

3. 父母・養父母

4. 義父母

5. 弟妹

6. 兄弟

7. 祖父母

8. 曾祖父母

9. 孫

10. その他

⑤被扶養者でなくなった日

9. 令和

年

月

日

⑥理由

1. 死亡

3. 収入増加

5. 障害認定

2. 就職

4. 75歳到達

6. その他()

⑦住所

⑥理由が、「75歳到達」または「障害認定」の場合は住所をご記入ください。

⑧資格確認書の添付

1. 添付

2. 滅失

3. 返不能

- この届書は、協会けんぽ被扶養者資格再確認専用です。通常の被扶養者の異動にはご使用いただけません。
- この届書は、扶養の追加・変更等にはご使用いただけません。
- 資格確認書が交付されている方を解除する場合は資格確認書（高齢受給者証、特定疾病療養受療証等を含む）を添付してください。

- ① 「事業所整理記号」は、被扶養者状況リストに記載されている「事業所整理記号(年金)」を記入してください。
- ② 事業所情報を記入してください。
- ③ 被扶養者状況リストの「被保険者整理番号」を記入してください。
- ④ 被保険者情報を記入してください。
- ⑤ 配偶者の方が扶養解除となる場合に記入してください。
- ⑥ 扶養解除となる理由により、次の日付を記入してください。
 - ・死亡…死亡日の翌日
 - ・離婚…離婚年月日
 - ・就職…就職年月日
 - ・収入増加…事実発生年月日
 - ・75歳到達…75歳の誕生日
 - ・障害認定…該当年月日
 - ・海外特例要件非該当…事実発生年月日
(令和2年4月1日時点で非該当の場合は令和2年4月1日)
 - ・その他被扶養者要件を満たさない場合…事実発生年月日
※事実発生年月日が不明な場合は、申出日を記入してください。
- ⑦ 資格確認書が交付されている方はいずれかを選択してください。
 - ・添付…資格確認書を添付した場合
 - ・減失…資格確認書を紛失した場合
 - ・返不能…資格確認書の回収ができなかった場合
※資格確認書が添付できない場合は、「資格確認書回収不能届」を添付してください。「資格確認書回収不能届」は日本年金機構ホームページよりダウンロードしてください。
※後日、資格確認書が見つかった場合は、協会けんぽへ返却してください。
- ⑧ 配偶者以外の方が扶養解除となる場合に記入してください。
- ⑨ 解除理由が「75歳到達」または「障害認定」の場合は、住民票上の住所を記入してください。